

# 会報

1987/NO.17

昭和62年1月23日発行



長野県建築設計監理協会

事務局：長野市南長野妻科426-1長野県建築士会館3階  
TEL 0262(32)3897

## 住まいと環境

衣・食・住と言いますが、衣・食に比べ住(建築)の知識は薄いのではないのでしょうか。あなたの周辺で一つの建築ができあがると、その周辺の街の様子が一変することに気づかれたことがあると思います。それは良くなる場合もありますが反対に悪くなることもあるのです。建物が単に一つのものでなく、環境に強い影響を持っている証拠です。

## 会と会員

長野県建築設計監理協会の会員は、建築設計監理の専門家の集団です(会の名前のうち監理については後で述べます)。

## 設計とは

設計とは、単に紙に鉛筆で図面をかくことのように思われていますが、実は図面に表わされる段階になれば設計という仕事の大部分が終わっているのだ

と言っても過言ではありません。図面化する前に、住む人の生活を考え、その建物の美しさ、丈夫さを考え、更に街なみを、環境を考えなければなりません。そのために周到な事前調査、設計者の蓄積された豊富なノウハウ、建てる人との話し合いなどに十分の時間を費すのです。

# 建築設計監理とは

## 監理とは

その道の専門家による第三者の監査機能が必要になります。私達が「監理」と言っている仕事は、設計が終わり工事が始まる時点から完成まで、またその後のアフタケアまで、建てる人(建築主)と、工事をする人(建設会社)の中間の立場で工事全体を監査することを言います。

私達会員は、建設会社、建築材料製造、販売会社などと利益上の関わりの無いことを会員資格の条件としております。

## 設計料について

医師、弁護士は営利追求の仕事でないことはご存知でしょうが、私達の仕事も同質であると考えております。正当な報酬については建設大臣の告示が出ておりますし、会員は当然これに値する仕事をするをお約束します。

## むすび

会員は、社会、地域、建築主、建設会社の信頼に応える良い「しごと」をする使命感を持って行動いたしております。何ごとによらず協会または会員にご相談、ご質問くださることを期待いたしております。

(長野県建築設計監理協会)

### ■旧ダニエル・ノルマン邸(飯綱高原)

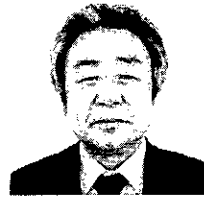
明治35年、メソジスト教会の牧師として、カナダから長野市に派遣されたダニエル・ノルマン(1864~1941)は、約30年にわたって長野に住んだ。牧師館であるノルマン邸は、屋根裏部屋に残っていた棟札(明治37年造)の墨書きによって、明治建築であることがわかった。当時の西洋館に棟札が残されていることは珍しく、貴重な資料となっている。ノルマン自身の設計によるもので、彼の妻の希望をとり入れた工夫が随所にうかがえる。ノルマンの意に応じて建築にあたった棟梁内田繁蔵の腕前はかなり達者なものであったといえる。昭和46年12月、県宝の指定を受けている。

## も く じ

巻頭言	宮本 忠長	3
年頭あいさつ		
(会員・賛助部会部会長・所員委員会委員長)		4
視 点	久保田三代	7
設監協NEWS		8
会員事務所作品紹介(旬みすず設計)		10
所員委員会活動報告		12
テクニカルシート		14
斉藤氏を偲んで		17
会務報告・編集室から		18

## 新団体の誕生に期待

会長 宮本 忠長



明けましておめでとうございます。

会員各位におかれましては、静かな和やかなお正月を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。昨年、何かとご協力、お力添えを賜わりました、お陰さまで、我が長野設監も順調な一年を送ることが出来ましたことを先ずもって御礼申し上げます。

特に、賛助会員の諸賢各位から寄せられます情報に、正会員の私共、たいへん得難い勉強を体験いたしました。なかでも、技術交流会は、年々回を重ねるに従い、講師の先生方、企業の皆様がたのご熱心なご指導の成果が表われまして、当協会の主幹事業として定着いたしました。

また、所員委員会は、多勢の積極的な会員各位の参加をいただきまして、これまた、内容の濃い委員会活動の兆しが見えて参りました。加えて、変化に富んだ企画に、若い未来を担う建築家の躍動を感じる昨今であります。

この様に、我が長野設監は着実に基盤固めが出来ました。

愈々、本年は行動の年であります。いま、私達、建築設計監理業を専門に行っています設計組織の存在性、価値性等々をめぐって、社会の衆目を集めております折から、我が長野設監も建築家の職能確立に向けて鋭意その方策を研究しなければなりません。建築家が、医師や弁護士と同じように職能人であること。これが最終目標であるからであります。

建築家は、建築物を設計監理します。そして、一つの建築物が完成し

ます。建築物は、元来安全性の高い、人間にとって健康的な生活の維持できる条件を満たしていることが基本にあります。ひとびとの生命の安全を守る義務があります。また、建築家は施工者による工事が公正に行われているか否か、建主に対し監理する義務、即ち施工の公正性を維持するため自らの技術に責任を負う義務もあります。その集積が、〈まち並み〉を、住環境を整備し保安上も好ましい生活環境整備につながっているわけです。ゆえに、建築家は職能人として、医師、弁護士と同じ様に、社会に奉仕しているのです。

いま、新しい設計組織の誕生が待たれています。私達の上部団体であります設監連では、昨年より、組織特別委員会を持ちまして、この問題に正面から取り組んでおります。

また、友好団体であります、建築士会連合会（太田和夫会長）も、設監連の動きに温かな厚意を感じ、いろいろアドバイスを頂いております。更に、日本建築家協会（丹下健三会長）も新団体誕生に積極的に動いています。私自身、これらの三団体の会員でもあり、本年は夫々最高の指導者を得て、斯界発展に向けて、愈々、本年は活気を呈してくるよう思う次第であります。

日本が国際社会の中での活躍を現実のものとしつつある今日、建築設計界も国際社会の中で行動することは至極当たり前のことでもあります。そうであればこそ、日本における建築家の社会的存在を明確に認知する必要があります。即ち専門に設計監理を行う建築士の職能人格を打ち立てることが先ず第一義になります。新しい設計組織の持つ集まり、即ち新団体はそのための受け皿でなければなりません。

## 年頭にあたって



(株飯島建築設計事務所所長・飯島和夫) 明けまして御目出度うございます。会員の皆様には御家族お揃いで良き新春をお迎えの事と存じ心よりお慶び申し上げます。

新しい年を迎える度に今年こそはと思いながらスタートするものの、なぜか初心の何分の一にとどまってしまう毎年ですが、今年こそは職能の完成に一步でも近づき、現在の我々が過当競争に疲れて職能意識を放棄し報酬問題に対しても半ば諦め、作る事だけに埋没している現状です。この様な事では唯我々も後退のみ余儀なくされ、前進する何ものも無いのではないかと思いますので、建築確認手続きの代書屋的意識をなくして、我々が堂々と報酬の請求が出来る設計監理に取り組んで行く事を念じ、今年も又会員の皆様、賛助会の皆様方の御指導御鞭撻をおねがいしながら新年の挨拶とします。



(株伊藤建築設計事務所所長・伊藤宗春) 年頭にあたり、会員並びに賛助会員各位の益々の御清栄をお慶び申し上げます。御存知の如く、建築業界をとりまく状況は、

甚だ厳しく、明るい展望が開けない今日、設計事務所も社会情勢の変化に伴い、生き残りの為に、そのあり方を大いに考えなければと思います。建築家としての努力を続ける事は当然として、モラルのある紳士的な業界をつくる様努める事、そして、仕事を通して社会の方々が、建築へ傾ける我々のひたむき

な姿勢を認識される様団結してゆかねばと思って居ります。今年こそ、年頭の考えを電頭蛇尾に終わらない様に、皆様に御支援を頂くと共に、変わらぬ友情の輪の中に置いて頂くようお願いを申し上げ、新春のご挨拶と致します。



(有A & A構造研究所所長・新井典夫) 謹賀新年。昨年は皆様の御理解をいただきまして設監協会へ入会させていただきありがとうございました。微力ではございますが、

少しでも皆様のお役にたてますようがんばっていきこうと思っておりますので宜しくお願い致します。早いもので今年は当社も設立5周年を迎えます。今年は何んな仕事ができるかなという期待と共に、いままでになく、厳しい年になりそうだと感じる予感があります。そんな状況の中で、事務所内部としては、さらに一層の、業務の効率化を行い、空いた時間で現場監理のお手伝いができるようにしていきたいというのが今年の一つの課題であります。また外部に対しては、できるだけ地域の中にとび込んで行き、より良い地域づくり、町づくりの為の素養を身につけていきたいと思っています。本年も宜しくお願ひ致します。



(FMD建築設計事務所所長・宮澤民人) あけましておめでとうございます。このたび、新会員とさせていただきます。今後よろしくおねがい申し上げます。円高デフレに伴い激動する経済下、厳しい経営環境のもとで、大変な時代をむかえております。しかし何かしなれば競争に負けてしまいます。設計事務所は、

ごく小さい企業です。会員の連携により、時代の変化に対応しうる強さが生まれると考えます。会を大切にそして参加し、目的に向かって行こうと思ひます。会員の皆さんの友情あふれる御指導をよろしくお願ひ申し上げます。



(尾島建築事務所所長・尾島正吉) 例年に比べ雪の少ない穏やかな年の幕明けとなりました。事務所創設以来、東信地方を中心に活動している訳ですが、雪こそ少ないが

寒さは相当厳しく、反対に夏はむしろ暑い日々が続きます。それらの気象条件を踏まえ、より良い居住性を追求し、一層住みやすいプラン作りを行わなければなりません。その土地・風土を熟知し、設計に反映させていくことは、種々な条件とも絡み合い難しい事が多々あります。設備機器など近年は素晴らしいものも出揃い、居住性の向上に一役買っておりますが、ならばその風土・環境をより効果的に利用し、あまり機器に頼り過ぎず、厳しい気候に柔軟に対応できるようプラン作りを進めていきたいと考えております。より質の高い建物を創造し、長野県の東の玄関造りに微力ながら一層の努力を重ねていきたい所存です。最後に会員各位の御健闘を御祈りし、新年の御挨拶とさせていただきます。



(久保田建築設計事務所所長・久保田三代) 私の生まれ育った野沢温泉では42歳の厄年の男達が行う行事が決まっております。主には1月15日の道祖神の火祭り(これはかなり有名な火祭りです)と9月9日の祭礼です。私も昭和62年度のこの行事

を行う男達（厄年）の一人です。一昨年より見習いと称してすでに行事に参加して来ました。その付き合いの中で、我々の建築設計監理という仕事がいかに一般に理解されていないかを痛感しました。普段は設計・監理を理解している施主と施工者、そして設計仲間、その様な決められた範囲での付き合いしかない事にも気が付きました。これからは、自分のため、建築のために広く世の中へ出ていこうと考えるこの頃です。



（計画工房都市建築設計事務所 所長・佐藤友治）仕事をさせて頂けることの楽しさと喜びをひとつづつ積み重ねて20年過ごさせて頂きました。建築主の皆様、恩師、先輩、友人達に心より感謝致しております。そして20年前に早稲田の建築学科へ入った時に思ったことを振り返り、次の20年をどう生きるべきかを考えています。「初心忘るべからず」という言葉を教わったのは中学時代の校長先生からでした。昭和62年の年頭にあたり、これからも建築を創る喜びを得るための努力を措しむことなく積み重ねて参りたいと存じます。人生を建築と過ごすことに誇りと満足を得たいと思いつつ…。終わりに、斉藤英彦先生の御冥福をお祈り申し上げ、また皆様の御発展と御健勝を祈念させて頂き、年頭の所感とさせて頂きます。



（株坂本建築事務所 所長・坂本三郎）長野県建築設計監理協会は、20年程前につくられ、監理協会設立とともに解散した長野県建築家協会が母体であったとも言える。当時若手だった者も今は老境に入り何人かは物故さ

れて居るが、個性豊かで“一家言、のある人が多かった。又県庁所在地の長野からみると辺境とも言える様な諏訪に居ると、県の情勢にも疎くなりがちである。そんな状況の中で家協会に入った事は有意義であった。打算的に過ぎるとも言えようが。組織が伸びるにはその一員である事が何らかの面でプラスになると思われる事が必要ではなかろうか。新年に当たり、発展をめざして監理協会会員の皆さんの活躍を期待する次第です。



（株城取建築設計事務所 所長・城取義直）すがすがしい62年の新春を迎え、一層心改まるものがあります。皆々様のご多幸とご健康をまずもってお祈り申し上げ、あわせて平素私共に寄せられておりますご支援ご協力に対し心からお礼申し上げます。本年も相変わらぬご指導を賜りますことをお願い申し上げます。新春の挨拶といたします。



（有みす・設計所 所長・松下重雄）専門建築家集団の新団体設立に照準を合わせて日本建築家協会（丹下健三会長）が「解散」というニュースに接し、宮本会長が時折報告されておられたお話がいよいよ本格化しそうで新年早々楽しみなスタートでございます。私にとって今年は、郷里の飯田へUターンして早くも10年の節目を迎える年でもあり有意義な年にしたいと思っています。そんな折、当地では今、市制50周年記念事業として美術・博物館の設計を地元出身の東大の原広司先生に委託しましたが、文字通りしっかりと故郷に錦を飾ってもらうべく地方建築家の一人と

して、市民参加システムの模索をしながら、お目付役らしい役割が果たせられたらと思っています。諸先生方の倍旧の御指導をお願い申し上げます。年頭の抱負といたします。



（株マルタ建築事務所 所長 長野出張所 所長・須田考雄）年頭にあたり一言御挨拶申し上げます。昨年は円高不況が日本全土を覆い、建築界をとりまく環境にはきびしいものがありました。本年もこのきびしさは変わらないものと思われまふ。このような時ほど「より良いもの」価値の高い建物を造り、資本の蓄積を計ることが本筋であり、大切なことではないかと思ひます。そのために私はもう一度原点に戻り「だれのための建物か」「だれの建物か」「まわりに与える影響はどうか」ということを常に考えながら、今年も一年、一生懸命に頑張りたいと思ひます。



（株宮本忠長建築設計事務所 所長・宮本忠長）建築を仕事に決め、社会に出て、漸く36年目を迎える。独立は昭和38年の暮れだから、施主から設計料を貰うようになって24年目に入る。製図板に向かい鉛筆を持ち、朝夕仕事に明け暮れ、施主と打ち合わせに熱中し、現場での職方とのやりとりに、毎年同じことの繰り返しのように見えても、実のところ内容は十分異なる昨今である。建築は、やはり環境を肌で読みとることの出来るなかでやること。その証拠に、設計作品には誰にも負けない自信作の連続でなければいけない。厳しい宿題を自らに課し、初心を忘れることなく仕事に精を出したいと考えている。

## 明るい年に邁進を

賛助部会部会長 笠井 邦夫



昭和62年の新春を迎え、心からお慶びを申し上げます。

旧年中は皆様方から大変な御協力を頂きまして、技術交流会も15回を終え着実に成果を上げつつあることと存じこの点御同慶に堪えません。さて昨年を顧みますと実に波乱の年でありました。円高により産業関連特に鉄鋼、造船、機械等の製造業は大打撃を受け、雇用問題にまで暗い影を落としました。1987年の国内景気はどうなるだろうと考えて見ますと、大方の見方は悲観的であるようです。昨年大波を蒙った輸出関連製造業の衝撃が今年は非輸出業・非製造業にまで浸透し、産業構造がデフレに変わり、成長率も2%台かそれ以下ということです。たしかに経済危機という点では、インフレ経済の下で起きた石油ショック時とではまだ売上の中で経費増も吸収され合理化もしやすかったが、今回は売上不振の中で固定費の吸収も中々出来にくい所謂構造的不況になる要素はあると思います。しかし、日本経済はもっと強いものだと思います。85年秋から1年間に1ドル240円から150円台とあまりに急激であった為で今後は10円から20円程度のものであり企業もこれには順応できるだろうと思います。現在消費者物価も原油安もあり、実質賃金は下っていないのではないかと思います。竹村健一氏の話によれば60年度の個人貯蓄高は570兆円、法人は430兆円、合計が1,000兆円で、最低の利息4%としても40兆円の金が増えているということです。GNPだけ見て不況だといっているということです。したがって潜在的購買力はあるということ

になる。これをなんとか消費してもらい様努力することだと思います。

これを考えると本年は希望のもてる明るい年だと思います。

本年も宜しく御指導御鞭撻の程お願い申し上げます。

## 建築家を目指して

所員委員会委員長 北澤 隆重



年頭にあたり、会員並び賛助会員の皆様に当所員委員会への御支援を御礼申し上げ、益々のご清栄をお慶び申し上げます。

当所員委員会も曲がりなりに活動も続けて3年目、ようやく軌道に乗りにかけております。勉強会等を通して、会員数約100名の私達は何をなすべきか、又何が出来るかの模索を続けております。

「清貧」という言葉があります。文字通り「行いが潔くて貧しい」の意味ですが、潔い行いをする者は概して貧しく、貧しくともあえて潔い。従ってモラルの自覚がある。との使い方の裏面に、強者が弱者に与える言葉のアメ玉である様な気がするのです。現在の建築界の様々な不合理の中で私達は、あえて利潤とはうらはらとも言える労力を費やしても、良い建物、存在感のある建物を創りたいのです。その結果として、努力を理解されたいのです。言葉のアメ玉はなめたくないのです。

建築設計専門団体の当団体の設立の主旨を反芻しつつ、会員100名は何をなすべきか、何が出来るのかを模索しているのです。建築家を目指して。

視 点

## 謙虚に…大胆に…

久保田 三代



大学を卒業して、早、17年が過ぎました。(昭和54年まで、宮本忠長建築設計事務所にお世話になり、独立して7年になります)

あり余る情報も、日常の仕事に追われ頭の上を通り過ぎて行き、物心共に奥信濃で仕事をしている感じです。

大きなJOBも数少なく、便利屋的な仕事(施主がもっとも喜んでくれますが…)が多く、これが建築家かしらと思いつつもどんなJOBでも施主に信頼されての仕事こそ建築家の仕事なのだ(それが物置ひとつでも)と自分に言いかせて日々仕事に励んでいます。

人間の感性は、個々にその量、質共に違います。芸術に対する受け止め方も当然違います。しかし、日常、好むと好まざるにかかわらず必ず接しなければいけない建築物は、人間の創造物の中で人間にもっとも多く、もっとも大きく、その感性に語りかけ訴えるものではないでしょうか。

人間は日常生活を営む上でいろいろなものを、要、不要にかかわらず創り続けて来ています。太古の時代のヤジリや堅穴式住居に始まり、現代のコンピューターや超高層ビルに至るまで、そして、今後も創り続けて行く事でしょう。

そして、コレクションという行為でも表わされ、それはどんな物にも言えますが、それらひとつひとつが人間の感性にいろいろと訴えます。

特に我々が従事している建築は、大地と連なる外部空間の創造、人間

を覆う内部空間の創造(建築の機能の原点である風雨をしのぐ空間)、そして空間そのものも人間に多く語りかけますが、時には絵画の様に、時には彫刻の様にそれ自身が語りかけて来ます。するとやはり建築は素晴らしい芸術でもあるのだと思えます。

文化、芸術と対極して語られるものは文明ですが、それは文化を、芸術を駆使することもしばしばあります。しかし、その文明の力を駆使し、文化を創るということでこれ程素晴らしい仕事はおそらく他にはないでしょう。

だから

もっと謙虚に……

もっと大胆に……

そして誇りをもって頑張ります。

(久保田建築設計事務所所長)

新団体 特殊法人目指す

丹下会長論文

1 昨年設監連創立10周年大会の「提言」以来、昨年4月には丹下健三協会会長の「行動計画」、そして昨年末には設監連、家協会を中心とする建築界再編成の動きがあわただしくなり、年を越した現在は設監連、家協会の解散、4月の新団体発足へ向けてラストスパートがかけられている。

近頃発表された丹下家協会会長執筆による『何故、いま、建築家の職能を目指す新団体が必要なのか』の中で丹下氏は「新団体は、質量ともに日本を代表するに足る活力ある唯一の職能団体。職能は建築家個々の人格と技量の中に存在し、事務所には属さない。組織は営利を目的とする株式会社などの法人組織ではなく、あくまでも職能にふさわしい特殊法人組織を目指す」と新団体を位置づけている。以下同論文から抜粋を掲載した。

日本の建築家にとって100年に近い間の念願でありました職能を目指す建築家団体の新しい結成に向けて、設監連と家協会がそのお世話役となり、その立場の多少の相違を超えて新団体設立のためにここ数年来協調し、その準備を精力的に進めてまいりました。

建築家の職能を目指すその新団体は、建築士法上の必要によって設けられる士会連合会と日事連とはその立場と任務の違うことをお互いに認めあひながら、いわゆる三極構造を形成して協力していくよう理解を深めて参りました。

また、設計部を持つ建設業の諸団体の方々からの理解も得、さらに建設省の担当局である住宅局長以下の責任あるの方々、さらにその先輩の方々のご助言やご支援を得、新団体設立の準備は、設監連や家協会の境もとり外し、さらに他の方々への参加も得て、日夜討議を重ねております。そうして私どもは新団体の発足が近づきつつあるのを実感するようになってまいりました。私たち本年の4月1日を期して新団体を新社团法人として発足させたいと考えており

ます。

その新団体の発足に際しては、設監連や家協会だけでなく、士会や日事連の方々、さらにそれらの何れの会にも所属していなかったの方々、また教職にある方々も、設計監理を職能とされる建築家は凡て広く入会していただけるような開放的な団体にしたと考えておりますし、また設計事務所の所員の方々も大学卒業7年程度以上の経験のある若い方々には、あまり経済的負担をかけなくて、正会員に入ってもらえるようにと、私どもは研究を致しております。こうした若い建築家のより多くの方々の参加を得て、質量ともに日本の建築家を代表するに足る活力ある唯一の職能団体としたいと念じております。

いいものを真心こめて



松本出張所 松本市島内4179-1 ☎0263(47)1268  
 長野事務所 長野市青木島1106 ☎0262(84)9565  
 伊那事務所 伊那市伊那2001 ☎0265(78)0706

アルミ製総合防水端部材

alwitra  
 アルウイトラ  
**ABC** 商  
 会  
 アルウイトラ事業部

ナブコ自動扉責任施工  
 内外装用ホ-口建材責任施工  
 ミューコーウインド-責任施工

株式会社 **長野ナブコ**

本社・工場 長野市川中島町四ツ屋1216 ☎84-1121  
 松本支店 松本市芳川村井町937-5 ☎58-4030  
 甲府営業所 甲府市上今井町字西河原1025-1 ☎41-9326  
 クイーンプラザ内

設立1938 綿半鋼機株式会社

管理本部 東京都新宿区四ツ谷1丁目4番地 電話(03)357-1251代  
 本社 長野県飯田市通り町1丁目14番地 電話(0265)22-2551代

飯田店(0265)22-2551代 伊那店(0265)72-4191代  
 岡谷店(0266)22-3471代 松本店(0263)25-5215代  
 長野店(0262)44-6500代 上田店(0268)27-7548代  
 松本工場(0263)52-1122代 佐久営業所(0267)63-2330代

東京店・三島店・静岡店・浜松店・名古屋店・大阪店  
 中津川店・甲府店・静岡西部営業所・掛川営業所・三  
 河営業所・大津出張所・静岡工場・小牧工場



また新団体は、それぞれの会員がその最大限の技術と伎倆を発揮し、21世紀に向けて国土と都市のより人間的な環境づくりをなすような強力な新団体としたいとお願いいたしております。

## 外断熱工法説明など 第15回技術交流会

去る11月22日、第15回技術交流会が開催され、建物の断熱、結露防止に効果の高いFRCパネル外断熱工法の製品及び工法説明が㈱甲州屋の御協力により行われ、また本四架橋の鉄筋継手で注目されたス

クイズ式鉄筋継手（S J工法）説明が㈱丸六鋼材店の御協力によりそれぞれ行われました。

### 新入正会員の紹介

◎FMD建築設計事務所 代表者 宮澤民人 ☎395  
下伊那郡上郷町別府2514 ☎(0265)24-9367

新入賛助会員の紹介

◎三電化工(株)☎380 長野市大字栗田616 ☎(0262)26  
-0353 連絡担当係・原田悦男

どうぞよろしく願いたします。

### 社名変更

(正会員) ㈱坂本建築事務所 9月10日、社名を変更。

(新) ㈱坂本建築事務所 代表者 坂本三郎

(旧) ㈱坂本建築事務所 代表者 坂本三郎

### おくやみ

エフ・ハイツ設計事務所

開設者・斉藤英彦氏は、12月4日(休)肺炎のため逝去されました。

南島宗市氏ご母堂様が10月16日(休)逝去されました。

小松蒼一氏ご尊父様が11月30日(休)逝去されました。

ご他界をおくやみ申し上げ、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

建設資材総合商社

角 藤

松本支店 松本市野溝木工1-1-1 電話0263(25)5520  
本社/長野 工場/長野  
支店営業所 東京、横浜、千葉、前橋、水戸、飯田、諏訪、新潟、上田、太田

謹賀新年

ESTABLISHED 1936  
合 綿半鋼機株式会社  
Wataken

本社 飯田市通り町一丁目一四番地  
管理本部 東京都新宿区四谷一丁目四番地

システムキッチン・システムフアニチャー・造作家具  
天童木工・オリエンタルカーベット・チトセ代理店

滝澤家具株式会社

本社 長野市北尾張部117 TEL 0262(44)0131  
緑町店 長野市緑町1453 TEL 0262(32)0251  
製造部 長野市北長池木工団地 TEL 0262(43)2369

最高の屋根材・三州陶器瓦

販売 岩月瓦工業株式会社  
施工

佐久・上田・長野

<窯元>安定瓦の(株)神谷清九郎商店

36色のカラーオーダーシステムで新発色

YAMAHA SYSTEM KITCHEN

ヤマハ家具甲州屋

〒380 長野市鶴賀七瀬271番地 ☎0262-26-7107  
●営業時間/10:00AM~6:30PM

シート防水コホルフィンケE  
三ツ星ベルト株式会社

# 会員事務所作品紹介

## 有限会社みすゞ設計

代表取締役 松下 重雄

所在地 飯田市本町3-30

電話 (0265)52-1638

### 飯田下伊那歯科医師会館

—指名コンペ最優秀賞受賞作—

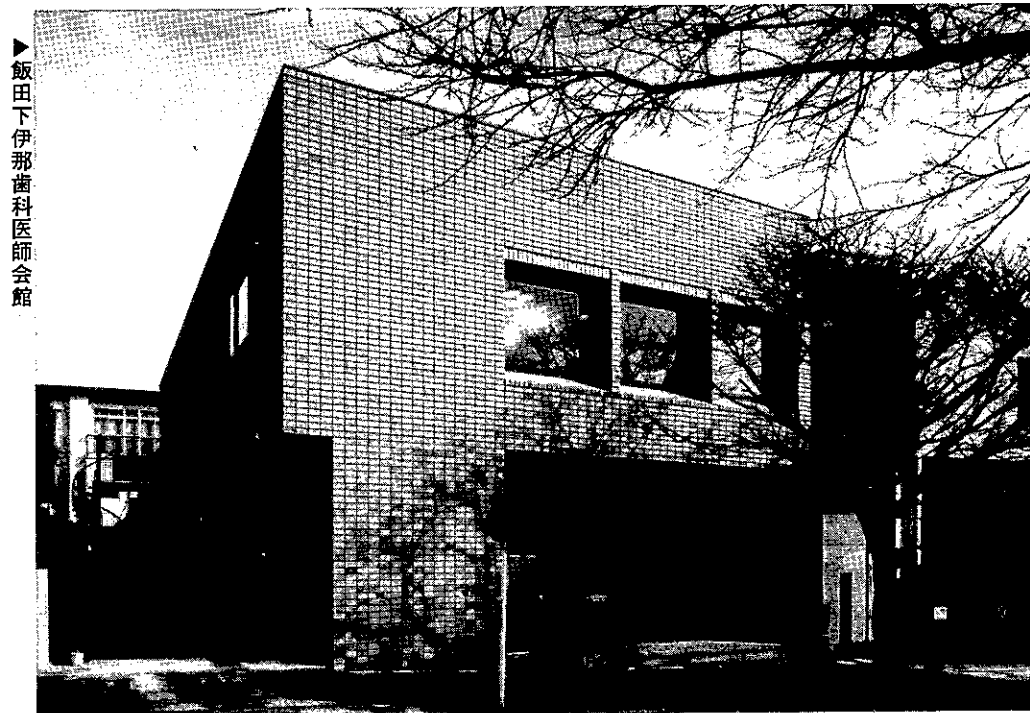
建設地／飯田市東新町 構造／地下RC造地上S造  
2F 延面積／992㎡ 完成／1985年12月

この地域の歯科医師のコミュニケーションの場と共に、休日急患診療、障害者診療、口腔衛生指導等地域医療の中核としての使命を帯びた建物。簡潔で端正なデザインをもって「街の景観」に寄与している。

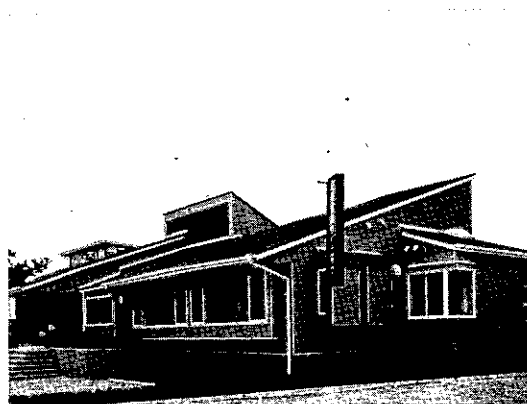
### 片桐歯科クリニック

建設地／飯田市駄科 構造／W造平屋建 延面積／  
176.5㎡ 完成／1984年11月

南向きの片流れ屋根、足元の緑、光あふれる内部空間、吹き抜け空間に対応した床暖房等、地域の歯科医院のモデルを模索した作品。



▲飯田下伊那歯科医師会館



▲片桐歯科クリニック



▲宮川歯科医院

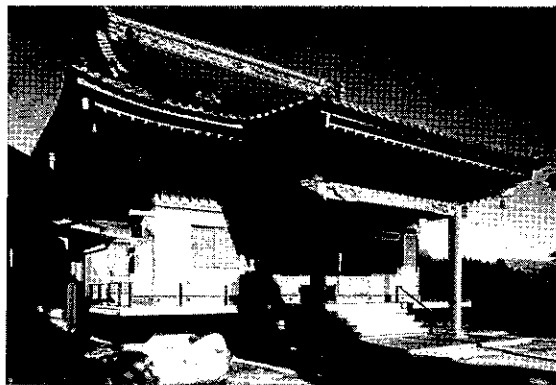


## 宮川歯科医院

建設地／下伊那郡豊丘村 構造／W造2F 延面積／168.5㎡ 完成／1985年8月

県道より狭い道を入った敷地にある医院の改築。既存との連絡、県道よりの見え方、日照・通風等、基本的な事を大切にして奥まった敷地にさわやかな空間を作りました。

▲治部坂高原ミーデイエーションセンター



▲大鳴山瑠璃寺

## 治部坂高原ミーデイエーションセンター —公開コンペ最優秀賞受賞作—

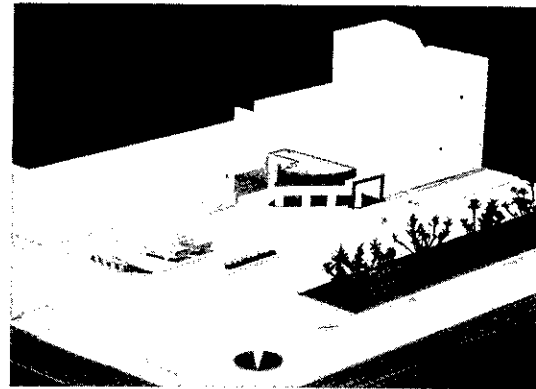
建設地／下伊那郡浪合村 構造／S造平屋建 延面積／112㎡ 完成／1987年3月末予定

観光立村を目指す村の地域活性化の拠点。豊かすぎる程の自然に無機質の素材を対立させ、より一層強い調和を図った作品。

## 大鳴山瑠璃寺客殿

建設地／下伊那郡高森町 構造／木造平屋建 延面積／158㎡ 完成／1985年12月

不幸にして焼失した後、再興祈願によって建設された作品。設計から監理までの過程でいかに信頼関係が大切かを勉強し、また技術の進歩と退歩を知らされた。



▲りんご並木公衆トイレ

## りんご並木公衆トイレ

—公開コンペ佳作受賞作—  
建設地／飯田市知久町 構造／RC造1F 延面積／21.2㎡

市民と行政の企画が一体となった作品。飯田のシンボル、りんご並木に一石を投じた。

## 所員委員会報告

### 坂本事務所で勉強会開く

所員委員会と勉強会は、12月13日に榑坂本建築事務所を会場に開催しました。所員委員会では、10月に行われたボーリング大会の会計報告、今後の活動等が話し合われ、2月にスキー大会を開催する旨が決定しました。

引き続いての勉強会は、坂本三郎先生を講師に、「地方の建築設計事務所の将来について」をテーマにお話を頂きました。その中で、地方の事務所の悩み、問題点などと併せて、会報13号の「随想」に述べておられる様な姿勢の話も交えられ、座談会では活発な意見交換がされました。

### 『勉強会所感』

榑坂本建築事務所 坂本 三郎

当番事務所の恒例行事は所長講演との事でしたが、一方通行的な講演ばかりでなく、たまには皆で意見



を出しあえる座談会形式にしてはと言う事で「地方の建築設計事務所の将来について」と言うテーマの下に一時間半程話し合いました。

地方と言っても長野県に限定されるが、古来信州は地形のせい、住民性のせい、一体となって団結する気風に薄く、外敵に対して、戦国時代に顕著な様に各個撃破される傾向が強い。何とか結束する方法が見い出せない。

また、設計監理業務は、一面役所的な職務が求められるし、他面創作行為である事から、出来上がったものに自信が持てなくてはならない。即ち利潤追求だけに走る事は許されない。

こうした環境の中において、個々の経済面での見

返りの現況はどうであろうか等、種々の意見が出ましたが「所員に将来への希望を持たせる事は、所長の責務であろう」との事。

### 『我家の完成』

榑飯島建築設計事務所 細川 幸一

“自分の家を設計する”という願ってもないチャンスに臨み、夢も希望も抱えきれない程大きなスケールに広がった。はじめのうちは空想の中に自分のイメージを組み入れてはみたものの、限られた予算なので坪数は決まっている。間取りを考えること2ヵ月、書いては消し、書いては消して図面は真黒、2世帯住宅なので収納スペースもかなりいる。時間はどんどんすぎでいき、やっとどうにか形におさまった。次は立面図・矩計図などなど……。

確認申請を終え業者も決まり、地鎮祭を迎えほっとしたと同時に不安がよぎった。流しの位置は果たしてこれで使いやすいだろうか、2階はこれで良いのか、それから収納スペースは充分だろうか——等。建前を終え壁ができ、形になってくると多少落ち着いて“我家”を見られるようになった。

室内飾装施工専門

 株式会社 岩野商会

本社 長野市三輪6-26-22 ☎0262(34)1661  
県内支店・営業所/松本・佐久・上田・南信

堅実、確実、  
建設業界一途に歩む。

 株式会社 五十鈴

本社/長野県伊那市西春近5836-1 ☎(02657)8-4331代  
松本支店 ☎(0263)85-0102代 駒ヶ根支店 ☎(02658)2-3366代  
長野支店 ☎(0262)27-1429代 東信営業所 ☎(02686)4-2692

新社名で賀正  
床を創る

株式会社  長野営業所

☎390 松本市南松本1-13-14松本ノースビル4F  
☎0263(27)1841

1階に両親の為の和室6畳と8畳を設け、しっかりと落ちついた白ジュラックで仕上げた。リビングは食堂とつなぎ、家族6人がゆったりくつろげるよう明るくクリーンなムードに、そして浴室から洗面脱衣室をブルーな色調に統一した。2階は我々夫婦室・子供室2室、便所・洗面所を設け、全てフローリング床と、貼り替可能なクロス仕上げとし、子供のいたずらにも対応できるようにした。そして“我家”の目玉は2階に設けた10畳程のベランダである。アルプスや美ヶ原の山々をのぞみ、夏はビヤガーデンやバーベキューパーティーとしゃれこみ、冬は子供たちが冬の陽差しを浴びながら存分に遊べるようプランしたことである。

そんなこんなでマンション生活にピリオドを打ち明るく温かな“我家”で生活するようになった。今後の課題は2世帯と一緒に生活するようになったのだから毎日顔を合わせるのに肩間にしわをよせてばかりいられない。毎朝笑顔で「おはよう」のいえる明るく健康的な家庭を目ざし、子供達の未来をみんな支えてあげようと思う。

## 各人門前の雪を払う

大雪が降ると「あのスキー場はどうか」なんて雪景色がまず目に浮かび、雪国の生活の大変さはなかなか浮かんでこない。

降りたての新雪は比重が0.06～0.08と軽いのが、次第に凝縮して密度を増し、厚い根雪では0.5以上の凍雪ないし氷板になり、さらに氷か水に至ると比重1である。建築基準法では、積雪量1%ごとに1㎡につき2kgを一応の目安としているが、これは比重0.2である。

雪荷重は比重に最大積雪量を乗じて求める。最大積雪量は地域によって違いますが、降雪が少ない所でも30%の雪荷重を計算に入れる。もっとも雪国では雪降ろしが行われているので1mまで荷重を減らすことができる。最大で1.5mくらいで雪降ろしが行われているが、3～4mも降る様な豪雪地帯ではよほど慎重に雪荷重を扱う必要がある。

例えば、 $8\text{m} \times 10\text{m} = 80\text{m}^2$ の住宅では、軒の出が1mずつあると屋根の面積は $10\text{m} \times 12\text{m} = 120\text{m}^2$ にもなり、積雪1mで比重0.2とすると24tの雪が載っていることになる。普通の住宅は1㎡当たり0.3tくらいの重量なので80㎡で24t、つまりもう一階上に載せたことに相当する。平屋建てでも、二階建ての一階部分ぐらいの柱や壁の大きさが必要なことになる。

多雪区域では雪荷重を加えて、暴風時や地震時の応力の検討を行うことになっているが、暴風と地震に同時に見舞われるところまでは考えていない。そんな事の起こる確率はほとんどないのだろうが、仕上げにお金をかけるゆとりがある時は、構造体の安全率を高める方にも意を用いたいものである。

軒先にたまった巻きだれ(氷堤)が、室内の熱で融けた水をためて屋根のすが漏れを起こすことは知られているけれど、つららが地上の雪と結びついてしまうと、軒先は巨大な力で引っ張ることにもなる。雪国の生活は雪景色をゆっくりながめる余裕もないに違いない。(わ)

# アスファルト防水

田島ルーフィング株式会社

謹賀新年



トータルインテリア  
株式会社

シマコー

松本市大字笹賀7600番地の2  
TEL 0263-58-0456

nittoku

# ハイビル-7

超高弾性壁面防水化粧材

日本特殊塗料株式会社

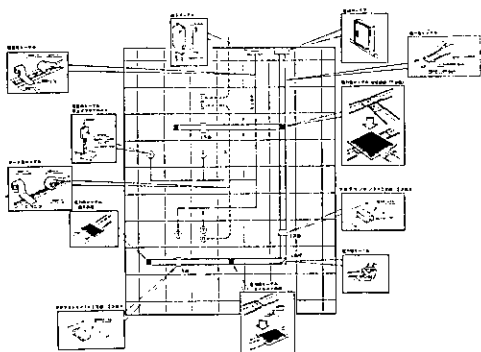
# テクニカルシート

## 床配線にアンダーカーペットの提案

松下電工株式会社

アンダーカーペット配線システム〈パナトラック〉は電力・電話・データ用のフラットケーブルと50%角のタイルカーペットから構成されています。それぞれのケーブルには施工しやすい付属品が充実しており、フレキシブルなフロア配線システムをスピーディに敷設することが出来ます。また、レイアウト変更時には一部をとりかえるだけでよいので、メン

### パナトラック配線設計図



テナンスコストも抑えることができます。

そしてこの配線システムは法規関係の整備が進み、61年度より特認申請なしで工事が出来る為、工期の短い店舗の新築・増改築で、店舗レイアウト決定後からでも配線レイアウトが自在に対応でき、負荷の増設も可能な理想的配線システムでございます。

## 基本機能としての防音提案

松下電工株式会社

なぜ今、音環境の改善が叫ばれるのか。

住宅需要実態調査における不満要素の中心は、住宅の「規模」に関するものから、遮音性、断熱性をトップとする「機能や環境」に関するものへと変わってきており、今後、防音・音響ニーズがさらに高まっていく背景がうかがわれます。〈グラフ1〉

また、環境庁報告による公害苦情では、例年騒音に関するものがトップの座を占め、その内訳では、飲食店等によるもの（カラオケ騒音）が急増、さらにピアノやオーディオに代表される生活騒音に関するものも漸増傾向にあります。

しかし、こうした状況は、行政による規制や指導の及ばない部分も多く、その解決については個々のレベルで対策を講じるべきだという認識が強いようです。〈グラフ2〉

このように、住宅をとりまく音環境は、家の内外を問わず悪化していますが、一方では、静かさや優れた音響空間をインテリアのひとつと考え、重要な生活文化として求める時代が到来したようにも思われます。

以上のような観点から、不快な音を単に取り除くだけに止まらず、さらに一歩進めた「生活の場への、快適な音空間の提供」が必要になってまいりました。

■グラフ1 住宅の各要素に対する不満率(%)  
昭和58年住宅需要実態調査(建設省調べ)

住宅に対する総合評価	46.1
住宅の遮音性や断熱性	56.2
住宅のいたみ具合	52.4
住宅の収納スペース	53.8
便所・台所・浴室の設備	50.9
住宅の暖房や給湯設備	52.0
住宅の間取り	50.1
住宅の広さ、部屋数	42.1
敷地の広さ	41.6
外部とのプライバシー確保	32.4

■グラフ2 騒音別区分の解決策についての意見—近隣騒音についての調査(%)  
昭和58年度環境モニターアンケート(環境庁調べ)より抜粋

解決策	割合(%)	その他
隣近所のことであり、お互いに我慢すべきだ。	46.1	46.1
モラルの問題として、当事者間で解決すべきだ。	19.4	19.4
自治会等が地域の問題として解決すべきだ。	10.2	10.2
消音機器の開発や住宅の遮音性向上により解決すべきだ。	6.5	6.5
国・地方自治体の指導や、法で騒音発生者を規制すべきだ。	11.9	11.9
その他	7.1	7.1

テレビ・ステレオの音	(N, 1167)	3.8
クーラーの音	(N, 928)	19.4
トイレその他給排水音	(N, 684)	10.2
自動車・バイクの空ぶかし	(N, 604)	6.5
ピアノの音	(N, 598)	11.9
隣家の騒ぎ声等	(N, 593)	7.1
バー・スナックのカラオケ	(N, 581)	7.1

# 集成材ドーム工法

三井木材工業株式会社 飯村 豊

## 1. 工法の概要

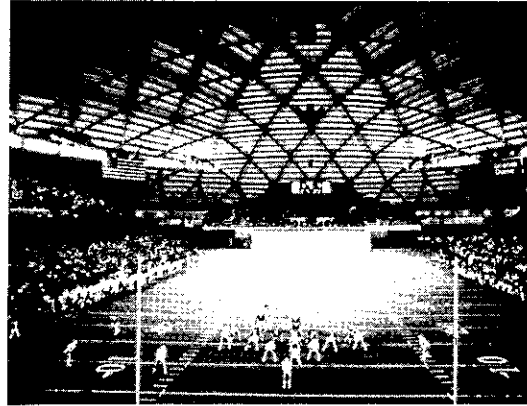
集成材ドームとは、ドーム状の球面をつくれるようにすべて同一曲率の湾曲集成材『グルーラム』と六角形の連結金具『バラックス』をボルトで緊結して三角形の基本トラスをつくりながら、下層から一段づつ上層に組立てる単層型の木造立体トラスである。連結金具『バラックス』が集成材フレームにかかる力を全体に伝えることで、ドーム全体のバランスが保たれ、積雪、風、雨などあらゆる自然条件に充分耐えられる。

この工法は、米国の集成材構造のエンジニアリング会社『ウエスタン・ウッド・ストラクチャー』（略称WWS）との技術提携によって我が国に導入され、直径 360 m までの巨大ドーム空間をつくれる。

## 2. 集成材ドームの特徴

①集成材ドームは、材質のやわらかな雰囲気に加え、フレームの織りなす幾何学模様の優美な空間を造り出す。そのため、用途は体育・スポーツをはじめコンベンションやコミュニティー会場に、また演劇やコンサートなどの各種イベントに幅広く利用することができ、多目的施設に格好といえる。

②機能面でも集成材が錆びないことや、耐久性に優れることから、屋内プールや塩害を受け易い沿岸の施設などには最適である。躯体の維持管理や保守



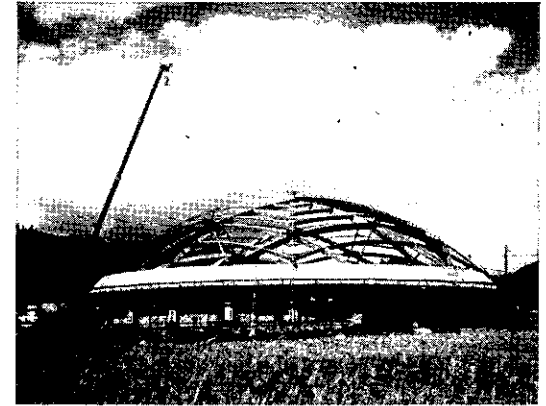
米国オレゴン州タコマドーム

の簡易さなどからランニングコストがほとんど掛からず、長期に亘って快適な内部環境を維持することができる。

③また集成材が天然の断熱材であるため構造躯体そのものにヒートブリッジが生じず、内部の熱エネルギーを外部に躯体を通じて放出することが少ない。しかも半球状のドームの特徴である内部空間に対して建築物の表面積が最少になるということで表面からの熱損失も少ない。このことから、エネルギー消費の少ない建築物となり、特に寒冷地域には最適といえる。

④集成材は、鉄骨やRC造などよりも軽量でしかも強度が大きいため、特に大スパン構造では他構造よりも軽量につくれる。その分だけ輸送や施工コスト有利になり、トータルでのコストダウンが図れる経済的な工法である。

⑤万一火災にあっても、断面積が広いため急速に



岩手県安代町立田山体育館ドーム

深部まで燃焼が進むことがない。また表面に形成される炭化層が遮熱力を有するため未燃焼部分が比較的低温に保たれ、断面の力学的な性能低下を抑えられる。そのため、大断面集成材を用いた建築物は鉄骨造のように簡単には倒壊せず、安全といえる。

⑥集成材ドームは、周辺部材に地元木材資源を活用でき、その地域の自然環境に合ったシンボリックな建築物となる。体育・スポーツや各種地域活動を通じてその地域に密着した『集いの場』にもなり得る。

## 3. 施工例

米国では直径 163 m の多目的施設タコマドーム、積雪 1.5 m 地域に建てられた直径 152 m の北アリゾナ大学スカイドーム（体育・フットボール施設）など1972年から現在までに22件の建築実績がある。

我が国でも、岩手県安代町の積雪 2 m 地域に直径 37 m の集成材ドーム『安代町立田山体育館』が昨年 12 月に完成した。

# 【賛助会員名簿】

会社・団体名	担 当 地	連絡電話番号	会社・団体名	担 当 地	連絡電話番号
鐘淵化学工業(株) 積水化成工業(株) 第三事業部東京建材グループ	東京都港区元赤坂1-3-12(赤坂センタービル)	(03) 405-1018	前田鉄工所	長野市吉田4-14-8	(0262)43-0261
(株)ナカジマ	東京都新宿区西新宿2-1-1(新宿三井ビル)	(03) 347-9631	中信電機(株)	長野市稲葉母袋沖772	(0262)27-1235
(株)甲州屋	佐久市新子田1855	(0267)67-3669	松田産業(株)	長野市南長池古新田369-5	(0262)43-3222
(株)富倉屋	長野市鶴賀七瀬東通り271	(0262)26-3101	東陶機器(株)	長野市中村259 昭和ビル4 F	(0262)28-7828
綿半鋼機(株)長野支店	長野市稲里町1-6-25	(0262)85-2011	富士厨房設備(株)	長野市栗田175	(0262)26-3225
(株)本久	長野市南長池205	(0262)44-6500	長野三菱電機機器販売(株)	長野市卸しセンター	(0262)28-7111
(株)角藤	長野市北長野通り3-601	(0262)41-1153	第一公害プラント(株)	長野市日詰沖1731	(0262)21-5520
(株)鍋久	長野市東鶴賀町60	(0262)33-0101	(株)遠藤厨房機器製作所	埴科郡戸倉町大字上徳間162	(0262)76-1100
(株)オークサ本社	長野市若里1972	(0262)27-3115	(株)長野コクヨ	長野市吉田3-2-12	(0262)41-0250
前田製管(株)	佐久市野沢94-1	(0267)22-2345	滝澤家具(株)	長野市北尾張部117	(0262)44-0131
岩崎電気(株)長野営業所	長野市南堀651-7	(0262)44-5221	(株)岡村製作所	長野市栗田舎利田653(栗田ビル内)	(0262)27-2330
東洋プレコン工業(株)	長野市川合新田3767	(0262)28-2585	サンウェーブ工業(株)	長野市栗田653(栗田ビル内)	(0262)27-1528
小野田デュロック(株)松本営業所	岐阜市忠節町3-58	(0582)65-2311(代)	ホーチキ(株)	長野市鶴賀七瀬町578-10	(0262)28-3622
藤村ヒューム管(株)	松本市城西1-1-45百瀬ビル3 F	(0263)36-0452	ニッタ(株)	長野市青木島町1-36-7	(0262)27-5528
(株)日創建材	長野市中村町336-11	(0262)44-2282	岩月瓦工業(株)	佐久市太田部312	(0267)62-0336
昭和鋼機(株)新潟出張所	長野市青木島1-18-13	(0262)83-1414	大日本塗料(株)	長野市南高田中下河2101	(0262)21-3000
(株)栗本鉄工所	新潟県新潟市南笹口1-13(售出マンション601号)	(0252)41-3125(代)	日本ステンレス(株)	東京都新宿区本塩町8-2	(03) 358-9497
東日本旭化成建材(株)	東京都港区新橋4-1-9	(03) 436-8233	田島ルーフィング(株)	東京都千代田区岩本町3-11-13	(03) 863-5631
(株)丸六鋼材店	東京都千代田区内幸町1-1-1	(03) 507-7574	坂田工業(株)	長野市妻科434	(0262)34-3168
富国物産(株)	長野市小島田町中村西沖1857	(0262)85-3606	古河電気工業(株)	東京都千代田区丸の内2-6-1	(03) 286-3480
昭和興産(株)	長野市東和田806	(0262)43-1321	矢崎総業(株)長野支店	長野市高田1744-1	(0262)43-5133
(株)炭平本店	大町市大町6850	(0261)22-3944(代)	(株)イトーキ長野支店	長野市中御所町3-63	(0262)28-3288
大同コンクリート工業(株)	長野市北長池1667	(0262)43-6111(代)	立山アルミニウム工業(株)	長野市青木島町大塚1106	(0262)84-9565
(株)サンゲツ	名古屋市中区栄2-9-3兼松江商名古屋支社ビル3F	(052)203-1381	サンエイ(株)	長野市上高田1260	(0262)27-9731
(株)岩野商会	長野市青木島町大塚1542-17	(0262)84-7761	日本屋陶器瓦協業組合	下伊那郡喬木村1388-2	(0265)33-2150
(株)ニチベ	長野市三輪6-26-22	(0262)34-1661	桜井塗装工業(株)	長野市栗田1021-16	(0262)28-3723
(株)タジマ	長野市三輪1-9-18	(0262)44-7767	マックス電機(株)東京支店	東京都日黒区中目黒1-4-20サードリーハイツ	(03) 791-2711
信越化学工業(株)	松本市南松本1-13-14松本ノーサンビル4 F	(0263)27-1841	土屋薬品(株)	長野市青木島町綱島490-1	(0262)84-8117
立川ブラインド工業(株)	長野市中村町259	(0262)28-9104	能美防災工業(株)長野営業所	長野市栗田1010-1(大成東口第一ビル)	(0262)27-5521
(株)シマコ	松本市白坂2-4-21	(0263)34-1790	信建産業(株)長野営業所	長野市大字川合新田宇古屋敷北3222-12	(0262)27-7311
シンコー(株)	松本市笹賀7600-2	(0263)58-0456	松下電工(株)	長野市大字栗田舎利田669	(0262)28-2211
三協アルミニウム工業(株)	長野市稲葉母袋沖614	(0262)21-5881	東京理工器(株)	上田市殿城2473	(0268)24-1794
ヤマキ工業(株)	長野市三輪1-1-26	(0262)44-1101	東海コンクリート工業(株)	名古屋市中区港区潮風町10号地	(052)381-2726
(株)長野ナブコ	須坂市八町1896	(0262)45-1015	(株)東京クマヒラ長野営業所	長野市岡田町218-15	(0262)26-1965
松本YKK産業(株)	長野市川中島町四ツ屋1216	(0262)84-1121	三電化工(株)	長野市大字栗田616	(0262)26-0353
三和シャッター工業(株)	松本市笹賀6010-3	(0263)26-4134			
新日軽(株)	長野市川合新田村西958	(0262)21-1130			
	長野市青木島町大塚917-1	(0262)83-1221			



## 故斉藤英彦氏を偲んで



本会会員である斉藤英彦氏が12月4日、療養先の病院で急逝された。同氏は昭和33年東大大学院を卒業後、山下寿郎設計事務所(現山下設計)に入社、丹下健三門下生として活躍。昭和39年に結核に倒れた後、病後静養のため佐久市を訪れ、昭和48年株式会社エア・ハイツ建築設計事務所を設立。佐久市近代美術館、佐久福祉総合センター等数々の作品を残されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## 故斉藤英彦さんに捧ぐ

会長 宮本 忠長

斉藤さんと私の出会いはお互いの修業時代の頃でした。あれから暫くお逢いする機会が無かったのですが、信州へ帰りお互い事務所を持つようになってからは設監協会の役員として度々一緒に申し上げ、信州の風土の中でお互いに良い作品を造るべく努力してただけに斉藤さんの急逝は残念でなりません。

斉藤さんは東大大学院の丹下健三氏門下生として、名門の山下設計事務所に入所され、若手建築家のホープとして活躍されました。しかし余りにも無理が重なり結核に倒れ、奥様の郷里信州での静養によ

て社会復帰され、信州での活動が再開されました。代表作である「佐久市近代美術館」は屈指の名作です。

仕事の厳しさの反面、優しい家庭想いの温かな人柄の方でした。斉藤さんがご長女を「建築の修業には他の事務所で」と私の事務所に預けられた時等、斉藤さんのひととなりを伺うことができました。本当に惜しい人を失いました。信州の建築界のみでなく日本にとっても同様です。私達残された者は、斉藤さんの教えを大事に胸にひめて現世を生き抜くしかありません。何卒私達を見守って下さい。安らかに眠り下さい。

合掌

## 父を偲んで

宮本忠長建築設計事務所 斉藤 えみ

今の私にとって父との思い出は、余りに多くありすぎて、考え始めると、物心ついてからの父との交流の断片が、とぎれなく浮かぶ状態です。ただ私の中で「建築」という父と同じ道を選んだ事で、それまで家庭の中で見ていた父を別の角度から見れた事が、何よりも父を、父の人生を理解することに繋がりました。

「建築設計とは、機械とか船舶と違って、あくまでも人間生活の容器をつくるわけであるから、微妙なテクニックとあらゆる生活条件に、解答を与えられる柔軟性を兼ね備えた頭をもたなくては、設計技師になろうなどという考えを持たないほうがましである」。

父は、生前このような文章を書いたことがありま

遺作となった佐久市近代美術館



す。「柔軟性」。今考えると、この言葉を追い求めてあらゆることに興味をもって行動していたのではないだろうかと思われま

す。精薄尼ホームの仕事を始めた時には、自らまず実際に子供達と生活を共にしてプランをねり、消防署のコンベでは、消防団員のお宅を訪ね、意見を聞いて参考にしていました。また家の中では、テレビやラジオを見聞きしながら、何か自分の知らない事があると、かならずメモを取って私達に自分が納得するまでしつこく聞いていたり、日曜日には家庭菜園の手入れを先頭に立って行い、ミミズに感激するなど、今考えてみても、父は自分の身体が丈夫でないにもかかわらず、精一杯前進しようと生活していました。

この2、3年間父と多くの事を話し合い、そしていつも“前向きな姿勢”に頭の下がる思いでした。父は本当にこれからという時に倒れ、最後まで現場のことを心配しながら、あっけなく亡くなった姿が目に見え、無念の思いにかられます。

父が人生をかけたこの仕事に、私もまた父と同じ道で、とうてい追いつける事は出来ないけれど、自分なりに持っていける方向を捜しながら進んでいこうと思います。

## 会務報告

10月18日＝南島宗市氏実母葬儀（下伊那郡上郷町「雲彩寺」）。尾島副会長出席。30日＝「会報No.16」発行。

11月1日＝第3回理事会（松本市「サンルート松本」）議題は①連合会報告②新団体結成について③会員入会状況報告・会員増強について④関係行政側との懇談について⑤その他。3日＝小松蒼一氏実父葬儀（上伊那郡高遠町「建福寺」）。12日＝第15回技術交流会（松本市「グリーンホテル」）内容は㈱甲州屋（㈱東洋パイルヒューム管製作所「FRCパネル外断熱工法製品」について説明）。㈱丸六鋼材店「スクイズ式鉄筋継手工法（S J工法）」について説明。28日＝設監連第3回理事会（建築家会館）。議題は①10月末収支報告について②再編成・新組織問題について③その他。同＝会報No.17（新年号）編集会議（事務局）。

12月1日＝㈱エア・ハイツ設計事務所所長斉藤英彦氏病氣見舞。宮本会長。7日＝㈱エア・ハイツ設計事務所所長故斉藤英彦氏葬儀（佐久市中込「中込公会堂」）。宮本会長出席。13日＝所員委員会・勉強会（㈱坂本建築事務所）。所員委員会議題は①ボーリング大会報告②次回及び今後の活動について協議③その他。18日＝設監連臨時理事会（建築家会館）。議題は①再編成・新団体問題について②その他。尾島副会長出席。24日＝昭和61年度長野県建築士会作品コンクール審査会（長野県建築士会館）。須田理事出席。

## 【正会員名簿】

事務所名	代表者名	所在地	電話番号
㈱飯島建築設計事務所	飯島和夫	〒390-03 松本市岡田松岡25-12	(0263) 46-2268
㈱伊藤建築設計事務所	伊藤宗春	〒390 松本市城西1-8-19	(0263) 32-8200
(有)A & A 構造研究所	新井典夫	〒390 松本市城西1-3-35	(0263) 33-7769
F M D 建築設計事務所	宮澤民人	〒395 下伊那郡上郷町別府2514	(0265) 24-9367
尾島建築事務所	尾島正吉	〒386 上田市踏入2-11-8	(0268) 22-0645
㈱桂建築設計事務所	南島宗市	〒395 飯田市桜町1-41	(0265) 22-7234
久保田建築設計事務所	久保田三代	〒389-25 下高井郡野沢温泉村9604	(0269) 85-2121
計画工房都市建築設計事務所	佐藤友治	〒380 長野市上千歳町1413	(0262) 34-2501
小松一級建築士事務所	小松蒼一	〒390 松本市開智2-1-12	(0263) 35-5665
㈱坂本建築事務所	坂本三郎	〒391 茅野市宮川5425-1	(0266) 72-6128
㈱城取建築設計事務所	城取義直	〒396 伊那市大字伊那5561	(0265) 72-7271
㈱マルタ建築事務所長野出張所	須田考雄	〒380 長野市県町459旭町ビル	(0262) 32-1616
(有)みすゞ設計	松下重雄	〒395 飯田市本町3-30	(0265) 52-1638
㈱宮本忠長建築設計事務所	宮本忠長	〒380 長野市柳原1875-1	(0262) 41-5510

## 編集室から

「年が改まる」と云う事は、だだだらな生活にけじめを付ける意味ではすばらしいきまりを設けてくれたと思う。4月に始まる官公庁の会計年度は3月31日をもって、ひとくぎりとなるが、出納閉鎖だの何だのと、いまひとつ区切りがばやけている様だ。建築の生産は一般に地鎮祭に始まり竣工、落成式をもって全工程を終える。この間、計画から使い始める

までには幾年もかかるものが多い。何回も年の暮れや正月を迎えて出来上がる建物と取り組むと、年度や年のローテーションが重なりあって、一般の人々とは又一味ちがった年の繰返しをしている様に思えてならない。これも建築にたずさわるものの宿命だろうか。

## 長野県建築設計監理協会会報第17号

昭和62年1月23日発行

編集人／小松蒼一

発行人／宮本忠長

発行所 長野県建築設計監理協会

作成 長野県建設工業新聞社

豊富な経験  
確かな技術で  
責任施工  
(総合建築防水)

## 坂田工業株式会社

長野市妻科434  
TEL 0262-34-3168(代)  
FAX 0262-34-0277

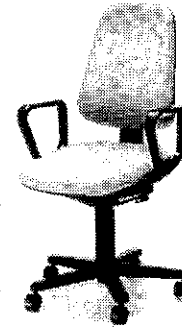
インテリアのすべてをおとどける



株式会社 **サンゲツ**

本社/ショールーム  
名古屋市西区幅下1-4-1 ☎(052)564-3111  
長野  
長野市青木島町大塚1542-17  
☎(0262)84-7761  
松本  
松本市出川町1711  
☎(0263)27-2291

優しいサイエンスが生んだ椅子。



**KOKUYO**

優しい曲線の中に、人間工学に基づいた先進のメカニズムを満載して、椅子を超えた椅子が、いま生まれました。


先・進・の・椅・子

**BIO**  
BIO-TECH CHAIR

**ココヨ**  
バイオテックチェア

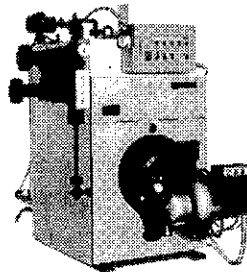
ココヨ株式会社 〒537 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号  
TEL 06-976-1221 (大代表)

アルミサッシュ、カーテンウォール、  
型鋼カーテンウォールの総合メーカー

 **昭和鋼機株式会社**  
新潟出張所

新潟市南笹口1丁目1-13笹出マンション601  
TEL 0252-41-3125  
本社 東京都板橋区前野町6丁目1番10号  
TEL 03-969-1101


優れた寿命、性能、経済性  
鋳鉄製 **前田真空式温水ヒータ**



**MFV** シリーズ

- 省エネルギー
- 省 力
- 省スペース

80余年の伝統が  
生きています。

 株式会社 **前田鉄工所**

取締役社長 前田 市也  
本社・工場 長野市吉田4丁目14-8 ☎(0262) 43-0261  
営業所 東京、大阪、名古屋、札幌、仙台、広島、長野

- 一重効用形 吸収冷温水機
- 二重効用形

**POE-R**

 **矢崎総業株式会社**

長野支店 長野市大字高田字高田1744-1  
☎380 ☎0262-43-5133



長野県建築設計監理協会